

4. プロジェクト自己評価表

2009年2月16日現在(プロジェクト作成)

<p>1. プロジェクト実施過程における特記事項</p> <p>プロジェクト名</p>	<p>(和) 甘粛省 HIV/エイズ予防対策プロジェクト (英) HIV/AIDS Prevention Project in Gansu Province</p>
<p>相手国</p>	<p>中華人民共和国</p>
<p>実施機関</p>	<p>甘粛省衛生庁 甘粛省疾病予防コントロールセンター(CDC)</p>
<p>協力期間</p>	<p>2006年6月15日～2009年6月14日(3年間)</p>
<p>協力実施過程における特記事項 (1) 実施中に当初計画の変更はあったか ・前提条件 ・投入 ・活動 ・成果 ・外部条件 ・指標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 前提条件: ◆ 投入: ◆ 活動: PDM(Version 0)上では HIV/エイズ予防活動の対象者として、FSW や STD 患者等のみをターゲットとして設定していたが、実際には MSM や農民工、長距離トラック運転手、一般大衆等に対する HIV/エイズ予防活動の必要性が甘粛省内でも高くなってきていることから、実際に一般大衆も含めた予防活動が実施されている。また移動 VCT の利用や住民参加型活動など活動の形式も多様化している。従って、より広い範囲の対象者に対する HIV/エイズ予防活動が効果的に実施されている。 ◆ 成果: ① HIV/エイズ予防活動の対象者をハイリスクグループの他重点グループや一般グループにまで拡大し、健康教育・予防介入活動を実施することになった。② サーベイランスの強化については、プロジェクトの枠外である程度進められているため、プロジェクトにおいて優先的に協力する必要性は低くなった。なお、健康教育活動の促進と合わせて VCT サービスを強化することにより、潜在的感染者を発見していくことは重要であり、そのために最低限必要な検査機器等の供与やプロジェクト活動の実施を行っていくことになった。③ 院内感染に関しては、衛生部・省衛生庁の下で対策強化が進められており、プロジェクトとして協力する必要性は低く、成果から削除されることになった。④ 1. HIV/エイズ予防活動を実施するためのマネジメント能力及び関係機関との連携が強化されること、及び 2. HIV/エイズ予防活動の経緯・教訓を政策に反映させることが成果に含まれた。 ◆ 外部条件: ◆ 指標: 成果の変更に伴って以下の通りとなった。① 健康教育・予防介入活動を受けた延べ人数の増加、ターゲットグループのエイズ知識周知率の向上② カウンセリング・検査を受診した延べ人数の増加、カウンセリング・検査を受診した人数の内ハイリスクグループ・重点グループが占める割合の増加④ 1. HIV/エイズ予防活動事例集 2. HIV/エイズ予防対策に対する提言、HIV/エイズ予防に関する措置の策定
<p>(2) 実施中にプロジェクト実施体制の変更はあったか 他の援助事業との関連</p>	<p>グローバルファンドが活動を展開しているモデルサイトがある。(蘭州市、城関区、七里河区、天水市、秦州区)</p>

II. 計画達成度

プロジェクトの要約	指標	実績
上位目標 プロジェクトで改善したHIV/エイズ予防対策が他省に参照される	プロジェクトで導入したアプローチが他省で参照された事例数	なし
プロジェクト目標 甘肅省においてHIV/エイズ予防対策が改善される	1 プロジェクト地区の HIV 抗体検査を受けた数の増加(潜在的感染者が掘起される) 2 HIV/エイズ予防対策を取り纏めた報告書 3 プロジェクトからの提言の HIV/エイズ予防対策への反映 4 省 CDC の市・県に対して実施する参加型モニタリングの頻度・回数増加	別表 1 参照 別表 2 参照 別表 3 参照
アウトプット 1 プロジェクト地区において、ターゲットグループに対する健康教育・予防介入活動が促進される	1-1 健康教育・予防介入活動を受けた証人数の増加 1-2 ターゲットグループのエイズ知識周知率の向上	別表 4 参照 別表 5 参照
アウトプット 2 プロジェクト地区において、規範的且つ利用可能な VCT サービスが提供される	2-1 カウンセリング・検査を受けた証人数の増加 2-2 カウンセリング・検査を受けた人数のうちハイリスクグループ・重点グループが占める割合の増加	別表 6 参照 別表 6 参照
アウトプット 3 プロジェクト地区において、HIV/エイズ予防活動を実施するための能力及び関係機関との連携が強化される	3-1 HIV/エイズ予防活動事例集	『第 4 回中国 HIV/エイズ予防国際協力プロジェクト経験交流会配付資料』(中・英)、『HIV/エイズ低流行地域における感染予防・普及啓発活動』(日・英)
アウトプット 4 HIV/エイズ予防活動の経験が甘肅省エイズ防関連政策に反映される	4-1 HIV/エイズ予防対策に対する提言 4-2 HIV/エイズ予防に関する措置の策定	
活動		
1-1 健康教育活動従事者に対して関連する知識・業務技能研修を実施する		投入(日本) ■ 長期専門家 チーフアドバイザー 1 名 業務調整 2 名 投入(中国) ■ CP 116 名 ■ 施設 部屋、車両、事務用設備
1-2 ボランティア、ピアエデュケーターを育成する		■ 短期専門家 2006 年度 8 名 2007 年度 10 名 2008 年度 7 名
1-3 娯楽場所経営者等に対して HIV/エイズ予防に関する宣伝活動を実施する		■ 資機材供与 2006 年度 52603 千円 2007 年度 24427 千円 2008 年度 2590 千円
1-4 ハイリスクグループを対象としたプラットフォームを構築する(ネットワーク、NGO 等)		■ 現地業務費等 2006 年度 68834 千円 2007 年度 63318 千円 2008 年度 41318 千円
1-5 健康教育教材・資料を開発する		
1-6 ターゲットグループに対する各種健康教育活動を実施する		
1-7 ターゲットグループに対する各種予防介入活動を実施する		
2-1 VCT サービス活動従事者に対して関連する知識・業務技能研修を実施する		
2-2 各種形式の VCT 宣伝活動を展開する		
2-3 各種形式の VCT サービスを展開する		
2-4 VCT データを適時収集・整理・分析する		
3-1 HIV/エイズ予防人員に対してプロジェクトマネジメント及び関連する研修を実施する		
3-2 プロジェクト業務計画を策定する		
3-3 多部門協議会を召集開催する		
3-4 上級 CDC が下級 CDC に対して HIV/エイズ予防活動のモニタリング・指導を行う		
3-5 HIV/エイズ予防活動の経験共有・交流を行う(業務総括会、プロジェクト資料集、プロジェクトニュースレター、相互視察訪問、国際学会への参加等)		
3-6 HIV/エイズ予防活動を評価し、その経験を取り纏める		

4-1 省 CDC 及び市・区衛生行政リーダーに対して研修を実施する	■ 研修員受入 2006年度 5名 2007年度 12名 2008年度 20名
4-2 各級 CDC が HIV/AIDS 予防活動の展開状況を適時分析、総括する	
4-3 各級衛生行政(局)・CDC が上述(4-2)の分析結果の HIV/AIDS 予防対策への反映を検討する	
4-4 HIV/AIDS 予防に関する措置を策定する	
4-5 プロジェクト関連部門・機関を招聘し HIV/AIDS 予防活動の経験を総括したセミナーを開催する	

別表 1. HIV 抗体検査データ

プロジェクトサイト	06年7-9月	06年10-12月	07年1-3月	07年4-6月	07年7-9月	07年10-12月	08年1-3月	08年4-6月	08年7-9月	08年10-12月	合計
蘭州市	HIV 抗体検査数 4198	3615	3710	3514	7825	7811	3347	2870	3020	2400	42110
	HIV 陽性数 6	7	6	6	11	7	11	13	18	12	97
城固区	HIV 抗体検査数 887	732	678	605	702	256	602	938	521	910	6831
	HIV 陽性数 0	0	0	0	0	1	0	0	2	2	5
七里河区	HIV 抗体検査数 600	550	650	600	228	13	538	1046	309	822	5356
	HIV 陽性数 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白銀市	HIV 抗体検査数 842	544	495	981	1167	565	493	1243	712	529	7571
	HIV 陽性数 0	0	1	1	2	1	0	2	0	1	7
白銀区	HIV 抗体検査数 5	213	144	389	561	101	252	396	516	147	2724
	HIV 陽性数 0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
平川区	HIV 抗体検査数 173	5	88	87	604	458	412	864	466	57	3214
	HIV 陽性数 0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	3
天水市	HIV 抗体検査数 1023	940	181	607	1289	650	560	1025	194	747	7216
	HIV 陽性数 7	6	3	5	9	11	4	3	7	2	57
秦州区	HIV 抗体検査数 4282	5616	4405	1252	4689	196	351	365	390	804	22360
	HIV 陽性数 0	0	1	1	3	0	0	1	0	0	6
清水県	HIV 抗体検査数 0	0	0	0	885	749	1103	577	315	2287	5926
	HIV 陽性数 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甘谷県	HIV 抗体検査数 79	51	96	95	112	110	2833	39	2961	355	6831
	HIV 陽性数 0	0	0	1	10	4	0	0	2	0	17
酒泉市	HIV 抗体検査数 669	157	238	371	604	182	317	959	247	214	3958
	HIV 陽性数 0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	3
肅州区	HIV 抗体検査数 118	281	264	252	323	378	474	274	331	329	3004
	HIV 陽性数 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
敦煌市	HIV 抗体検査数 351	634	582	1822	1058	697	798	3048	3869	728	13585
	HIV 陽性数 0	0	0	0	1	0	1	2	2	0	6
合計	HIV 抗体検査数 13227	13318	11531	10575	19865	12166	12180	13644	13851	10329	130668
	HIV 陽性数 13	13	10	15	38	24	16	21	35	18	203

別表2. 作成報告書リスト

モデルサイト	論文(報告書)名称	発表時期	発表期刊誌名称(具体的な期数、ページ数)	第一作者	成果(獲得賞等)
白根市	結核場 FSW の HIV/エイズ関連知識、ハリスク行為の調査	2006/12/1	『衛生職業教育』2008年 第15期	馬藤雄	
白根市	MSM グループの HIV/エイズ感染危険因子の調査分析	2008/8/1	中国ハンセン病皮膚病雑誌 2008年 第6期	馬藤雄	
白根市	HIV/エイズ相談外来来訪者の心理と健康状況の調査分析	2008/7/1	『衛生職業教育』2008 第13期	馬藤雄	
白根市	HIV/エイズ情報教育が FSW グループに与える行動変容認識の評価	2008/10/1	甘肅省医業 2008 第10期	馬藤雄	市の審査を通過
白根市	『情報教育と交流が HIV/エイズのハリスクグループに与える行動変容認識の研究』				
蘭州市	『蘭州市における結核場 FSW の HIV/エイズ認識に関する現状分析』	2007/10/1	『衛生職業教育』2007年 第20期 2ページ	張莉	
蘭州市	『蘭州市における HIV/エイズ VCT 来訪グループの流行病学的調査』	2008/5/1	『衛生職業教育』2008年 第9期 2ページ	張莉	
蘭州市	『HIV/エイズのハリスクグループの安全性行為に与える要因の研究』	2008/5/1	『中国科学技術成果』2008年 第10期 1頁	張莉	
蘭州市	『蘭州市における HIV/エイズ VCT 来訪グループの知識・行動及び感染状況の調査』	2008/5/1	『第4期全国性病伝播疾病予防治療学術セミナー論文集』2008年 第4期 2頁	張莉	
蘭州市	『HIV/エイズ VCT に関する宣伝効果の評価』	2008/6/1	『衛生職業教育』2008年 12期 2ページ	張莉	
蘭州市	『HIV/エイズ/ハリスクグループへの介入チームに対する研修の効果に関する評価』	2008/10/1	『衛生職業教育』2008年 19期 2ページ	李壁	
七里河区	青年学生に対する HIV/エイズ知識宣伝の効果に関する評価	2008/3/1	中国プライマリヘルスケア	劉新梅	
七里河区	七里河区のピアエデュケーターによるエイズ知識宣伝の効果に関する評価	2009/2/1	『衛生職業教育』	劉新梅	
敦煌市	観光都市におけるエイズ予防業務の実施に関する対策	2008/4/1	『職業と健康』2008年 4月 第24巻 第8期 P784-786	楊瑜	酒泉市科学技術進歩一等賞受賞

別表3. 参加型モニタリング実績リスト

年月日	訪問地	目的	モニタリング者	年月日	訪問地	目的	モニタリング者
2006/9/5	白根市、天水市	活動調査と現場での技術指導	劉新風	2007/8/28	酒泉市	結核場主 HIV/エイズ予防宣伝会議の視察と技術指導	劉新風
2006/10/16	秦州区、清水県	秦州区青少年 HIV/エイズ予防知識活動の視察と指導 清水県「レッドボン」を手にボランティア活動の視察と指導	劉新風	2007/8/31	天水市	農村 HIV/エイズ宣伝活動の視察と技術指導	劉新風
2006/10/24	白根市	ハリスク行動介入研修活動の視察と技術指導	劉新風	2007/9/5	敦煌市	MSM ボランティア研修会の視察と技術指導	劉新風
2006/10/31	天水市、秦州区、清水県	HIV/エイズ検査業務の視察と技術指導	劉新風	2007/9/16	天水市	FSW 介入研修と交流活動の視察と技術指導	劉新風
2006/11/14	白根市	活動調査と現場での技術指導	劉新風	2007/9/18	城固区	建設現場農民工宣伝活動の視察と技術指導	劉新風
2006/11/27	白根市	HIV/エイズ知識テレビドラマ番組への参加と技術指導	劉新風	2007/11/1	白根市	建設現場農民工宣伝活動の視察と技術指導	劉新風
2006/12/14	秦州区、清水県	活動調査と現場での技術指導	劉新風	2007/11/2	敦煌市	検査技術の調査と現場での技術指導	劉、蔣
2006/12/15	天水市	JICA カップ HIV/エイズ知識コンテスト活動への参加と指導	劉新風	2007/11/4	秦州区	出張労働者留守家庭健康教育活動の視察と技術指導	劉、蔣
2006/12/16	白根市	HIV/エイズスリーニング実践室、VCT 室の視察と技術指導	劉新風	2007/11/9	天水市(甘谷県)	HIV/エイズ予防対策協議会議の視察と技術指導	劉、趙
2006/12/19	酒泉市、秦州区、敦煌市	活動調査と現場での技術指導	劉新風	2008/2/28	甘谷県	農村家庭健康教育活動の視察と技術指導	劉、蔣
2007/1/15	蘭州市、天水市	プロジェクト実施状況、VCT 室の視察と技術指導	劉新風	2008/3/1	清水県	農村婦女健康サービス活動の視察と技術指導	劉、蔣
2007/2/5	清水県	HIV 感染者及びエイズ患者訪問活動の視察と技術指導	劉新風	2008/3/7	白根市	FSW 交流活動の視察と技術指導	趙亞飛
2007/2/12	清水県	婦孺農民工 HIV/エイズ予防健康教育活動の視察と指導	劉新風	2008/3/13	甘谷県	IEC 研修活動の視察と技術指導	劉、蔣
2007/3/4	清水県	春節大型出し物 HIV/エイズ宣伝活動の視察と技術指導	劉新風	2008/4/18	甘谷県	IEC 研修活動の視察と技術指導	劉、趙
2007/3/8	酒泉市	3-8国際婦人デー女子運動の視察と技術指導	劉新風	2008/6/11	秦州区	抗震被災者支援活動の視察と技術指導	劉、蔣
2007/3/18	天水市、白根市	プロジェクト実施状況、院内感染対策の視察と技術指導	劉新風	2008/7/28	天水市	IEC 研修活動の視察と技術指導	劉、蔣
2007/4/27	清水県	農民工 HIV/エイズ宣伝教育活動の視察と技術指導	劉新風	2008/7/29	秦州区	社団法人 HIV/エイズ予防健康教育活動の視察と技術指導	劉、蔣
2007/5/14	酒泉市	映画宣伝月間活動の視察と技術指導	劉新風	2008/8/15	天水市	MSM ボランティア介入能力向上研修会の視察と指導	劉、趙
2007/5/18	秦州区	出張労働者留守家庭健康教育、VCT 活動の視察と指導	劉新風	2008/8/30	甘谷県	農村家庭健康教育活動の視察と技術指導	趙亞飛
2007/8/11	白根市	建設現場農民工 HIV/エイズ宣伝教育活動の視察と指導	劉新風	2008/2/11	清水県	健康モデル家庭建設活動の視察と技術指導	劉新風

別表4. 健康教育と予防介入活動データ

モデルサイト	08年7-9月	06年10-12月	07年1-3月	07年4-6月	07年7-9月	07年10-12月	08年1-3月	08年4-6月	08年7-9月	08年10-12月	合計
岡州市	健康教育人数	350	14385	146	450089	1804753	1800000	0	1800000	0	7669703
	予防介入人数	0	0	145	514	517	316	1035	411	277	3812
城陽区	健康教育人数	0	704	600	195	25	50	27	32	5600	7256
	予防介入人数	0	0	82	72	332	256	218	306	0	1544
七里河区	健康教育人数	0	0	3700	47	80	83	82	30	28	4128
	予防介入人数	0	0	312	180	445	198	240	36	22	1647
白根市	健康教育人数	600	3000	1400	1200	1500	500	1200	600	600	12600
	予防介入人数	460	150	230	930	1200	290	780	280	120	4660
白根区	健康教育人数	1000	130000	120000	11000	12000	100000	120000	24000	100000	758000
	予防介入人数	203	0	185	50	161	65	120	196	43	1068
平川区	健康教育人数	0	80	4590	780	35200	2140	18000	2000	0	64790
	予防介入人数	0	70	70	155	280	500	800	400	0	2775
天水市	健康教育人数	610	53580	170	758	30080	200	330	115	15150	111123
	予防介入人数	55	150	450	56	420	60	470	670	80	2531
秦州区	健康教育人数	0	16046	28000	4080	26970	6000	7500	10760	0	101089
	予防介入人数	0	1073	832	949	337	0	440	536	0	4354
清水県	健康教育人数	0	36	7390	7680	3818	257	536	132	0	19971
	予防介入人数	0	100	0	0	84	0	0	0	0	184
甘谷県	健康教育人数	0	0	0	0	0	7000	50	6000	500	13550
	予防介入人数	0	0	0	0	0	2867	39	2931	355	6192
酒泉市	健康教育人数	0	1580	4000	4826	21050	8038	450	4143	2500	47318
	予防介入人数	0	0	0	0	0	0	42	0	0	99
冀州区	健康教育人数	0	3000	1092	102000	15000	32000	85000	50000	63000	358092
	予防介入人数	0	2	200	69	2137	102	23	150	27	2887
敦煌市	健康教育人数	14000	15572	521	116427	48410	15175	12264	2887	5000	265266
	予防介入人数	150	582	68	126	269	100	691	205	120	2539
合計	健康教育人数	16560	237923	171809	699062	1998886	1971444	246439	1900709	192378	9433866
	予防介入人数	888	2127	2574	3081	6182	4754	4898	6131	1044	34292

別表5 正しい認識データ

	活動名称	活動時期	活動類型	ターゲットグループ	参加人数	活動前の正しい認識率(%)	活動後の正しい認識率(%)
1	高校生に対して実施したエイズ予防知識宣伝と反差別活動	2007.3.7	健康教育	青少年	600	50.8	85.6
2	城陽区における高・中級美容店のFSWに対する予防介入活動	2007.2.8-10	予防介入	ハリスクグループ	82	23.8	85.3
3	城陽区における路沿いの美容美髪店等小規模店のFSWに対する予防介入活動	2007.2.9-10	予防介入	ハリスクグループ	70	8.8	73.2
4	城陽区における高・中級美容店のFSWに対する予防介入活動	2007.2.10-11	予防介入	ハリスクグループ	52	32.9	90.4
5	城陽区における路沿いの美容美髪店等小規模店のFSWに対するエイズ予防と反差別研修	2007.2.10-11	予防介入	ハリスクグループ	56	10.8	75.3
6	城陽区で現場に入り末端組織の婦女幹部に実施するエイズ予防と反差別研修	2007.5.29-6.1	健康教育	末端の婦女幹部	195	32.9	90.4
7	城陽区における中・小規模美容店のFSWに対する予防介入活動	2007.6.6-7	予防介入	ハリスクグループ	72	16.3	80.5
8	城陽区における路沿いの美容美髪店等小規模店のFSWに対する予防介入活動	2007.8.8-10	予防介入	ハリスクグループ	76	10.8	70.7
9	城陽区における高・中級美容店のFSWに対する予防介入活動	2007.8.11-13	予防介入	ハリスクグループ	82	30.7	82.5

	活動名称	活動時期	活動類型	ターゲットグループ	参加人数	活動前の正しい認識率(%)	活動後の正しい認識率(%)
10	城南区における路治いの美容美髪店等小規模店のFSWに対する予防介入活動	2007.9.19-22	予防介入	ハリスワグループ	100	23.9	76.3
11	城南区における高・中規模菜場のFSWに対する予防介入活動	2007.9.13-15	予防介入	ハリスワグループ	80	45.7	86.5
12	城南区における中・小規模菜場のFSWに対する予防介入活動	2007.12.8-10	予防介入	ハリスワグループ	278	25.1	78.8
13	城南区における中・小規模菜場のFSWに対する予防介入活動	2008.2.25-3.14	予防介入	ハリスワグループ	256	50.3	81.8
14	城南区における中・小規模菜場のFSWに対する予防介入活動	2008.5.5-30	予防介入	ハリスワグループ	218	64.2	85.3
15	城南区における高・中規模菜場のFSWに対する予防介入活動	2008.7.1-25	予防介入	ハリスワグループ	306	70.3	88.9
16	白山市における高・中規模菜場職員に対するエイズ予防知識能力資格研修	2007.3.5-8	職員研修	エイズ予防関係者	70	65.3	80.4
17	白山市姉妹市福井県三角地区で長距離トラック運転手へのエイズ予防介入活動	2007.5.13	予防介入	重点グループ	120	18.7	62.3
18	白山市における性病診療機関職員に対するエイズ性病予防知識研修	2007.5.30-6.2	職員研修	エイズ予防関係者	62	72.4	83.6
19	公共施設研修医と健康教育委員へのエイズ予防知識とVCTサービス能力研修	2007.9.5-7	職員研修	一般グループ	42	45.2	83.1
20	ピアエデュケーションボランティアへのVGTサービス技能研修会	2007.8.31-9.2	委員研修	ハリスワグループ	44	60.2	82.4
21	農桑県におけるFSWグループへのエイズ予防活動	2007.8.5-10	予防介入	ハリスワグループ	151	25.4	67.2
22	健康相談車による流動人口グループへのエイズ予防宣伝教育とVGT活動	2007.8.11-9.5	健康教育	重点グループ	600	25.7	74.3
23	白山市におけるエイズ予防エデュケーターへのエイズ予防介入と相談技能研修会	2008.8.12-14	委員研修	ハリスワグループ	51	66.8	87.5
24	白山市におけるMSMグループへの研修及び評価総括活動	2009.1.9-11	予防介入	ハリスワグループ	35	46.2	71.4
25	娯楽場FSW愛の使者 健康を愛護ピアエデュケーションとボランティア活動	2008.5	予防介入	FSW	50	18.7	85.0
26	コミュニティ住民へのエイズ予防知識宣伝と相談及び健康促進活動活動	2007.6.15-25	健康教育	大衆グループ	11000	18.5	23.6
27	FSWグループへのピアエデュケーションと予防介入活動	2007.8-9	予防介入	FSW	161	18.7	64.4
28	郷(組)計画生 胃腸科や村医務所の医療関係者へのエイズ関連知識研修	2007.8.22-24	職員研修	医療関係者	61	60.0	78.0
29	各地の政協幹部と労働者に対する研修	2007.5.14-19	健康教育	労協労働者	600	18.0	95.0
30	黄土郷馬家地コミュニティで路治いの貸部屋サービス員研修及びび介入活動	2007.5.8-11	介入研修	FSW	55	12.0	70.0
31	包村幹部婦女連盟主任エイズ予防研修	2007.6.3-4	職員研修	計生婦人連盟幹部	60	20.0	85.0
32	第二建設司建築労働者エイズ予防介入研修	2007.6.6-7	健康教育	労働者	120	17.0	80.0
33	黄土郷馬家地コミュニティで路治いの貸部屋サービス員研修及びアウトリーチ	2007.8.23-9.14	予防介入	FSW	40	18.0	70.0
34	靖遠祭誓所一ニ公司幹部職員エイズ予防研修	2007.9.4-6	職員研修	幹部職員	200	21.0	90.0
35	路治いの店に対するピアエデュケーション及びアウトリーチサービス活動	2008.1.10-3.20	予防介入	FSW	100	15.0	50.0
36	郷村エイズ予防委員へのエイズ予防知識研修	2008.1.28-3.20	職員研修	郷村エイズ予防員	140	45.0	100.0
37	天水市の医療機関に対する院内感染研修	2007.5-6	職員研修	医療関係者	457	59.0	90.0
38	天水市の青年ボランティアに対するエイズ予防知識研修会	2007.5	職員研修	青年志願者	93	40.8	80.0
39	天水市の郷鎮防疫専門幹部エイズ予防知識研修	2007.6.4-5	職員研修	医療関係者	60	48.8	73.3
40	天水市の医療機関で産婦人科看護要員に対するエイズ予防知識研修	2007.6.9-10	職員研修	医療関係者	48	56.7	60.0
41	甘谷県医療関係者に対するエイズ知識研修会	2007.6.14-16	職員研修	医療関係者	100	50.0	88.0
42	天水市FSWピアエデュケーション活動	2007.6.18-21	予防介入	FSW	58	10.0	27.0
43	天水市公共バス車体広告	2007.7-9	健康教育	大衆グループ	30000	21.0	47.4
44	天水市青年ボランティア宣伝研修会	2007.9.7-9	委員研修	青年ボランティア	80	62.5	93.8
45	甘谷県菜場に対するコンドーム使用促進研修会	2007.8.15-18	委員研修	FSW	50	11.6	83.7
46	天水市MSMエイズ予防研修会	2007.8	委員研修	MSM	50	52.0	78.0
47	天水市FSWピアエデュケーターとボランティアの研修・交流活動	2008.8.27-30	委員研修	FSW	40	27.0	90.0
48	「レッドボン」を引き、ボランティアに活動キックオフミーティングと青少年エイズ予防知識研修会	2006.10.16	委員研修	青少年	252	58.4	85.6
49	計画生 胃腸科に対するエイズ予防知識研修会	2007.4.13	職員研修	秦州区各街道、郷 鎮計画生胃腸科	62	71.0	92.0
50	ターゲットグループに対する移動VCTサービスを中心とした系統的健康教育活動	2007.9	健康教育	大衆グループ	1550	67.0	89.0

	活動名称	活動時期	活動類型	ターゲットグループ	参加人数	活動前の正しい認識率(%)	活動後の正しい認識率(%)
51	市内の紙楽場に対する予防介入活動	2007.8.2-10	予防介入	FSW	84	28.0	41.7
52	婦女自主管理グループ長にたいする研修(買川、豊望)	2007.8.14-15	健康教育	大衆グループ	178	77.0	89.0
53	全県における中学生エイズ予防知識教師資格研修	2007.9.11-14	研修	中学教師	35	54.3	100.0
54	婦科農工健康教育	2008.1.20-30	健康教育	大衆グループ	215	73.3	90.1
55	FSWグループへの予防介入活動及びピアエデュケーター研修	2007.10.22-11.26	予防介入	ハイリスクグループ	27	35.0	70.0
56	廣州地区における「エイズを予防、労働者愛護」演習会	2007.5.16	健康教育	農民労働者	2000	18.5	37.5
57	廣州地区における「文芸、エイズ予防知識一学校内へ」巡回公演	2007.9.23	健康教育	中学生、高校生	12000	19.8	50.7
58	廣州地区における娯楽婦人連盟幹部へのエイズ予防知識研修	2007.10.12	職員研修	街道、娯楽の婦人連盟幹部	150	42.0	75.9
59	廣州地区におけるピアエデュケーター交流会	2007.12.26	予防介入	FSW	20	31.2	44.5
60	廣州地区における流動人口を愛護、エイズ予防活動月間計画	2008.1.23	健康教育	流動人口	2000	25.3	30.2
61	廣州地区におけるエイズ知識懸賞クイズ	2008.1.20	健康教育	大衆グループ	30000	41.9	69.7
62	廣州地区における JICA カップオリンピック記念体育競技活動	2008.6.1	健康教育	大衆グループ	5000	57.3	76.0
63	敦煌市における長距離トラック運転手エイズ予防知識研修第1四半期第1回	2006.11.14	職員研修	重点グループ	80	40.0	82.0
64	敦煌市における長距離トラック運転手エイズ予防知識研修第2回	2006.11.17	職員研修	重点グループ	90	42.0	85.0
65	敦煌市における青年労働者エイズ予防知識研修	2006.11.13	職員研修	重点グループ	51	38.0	79.0
66	敦煌市における旅行ガイドへのエイズ予防知識研修第1回	2007.1.10	職員研修	一般グループ	91	54.0	81.0
67	敦煌市における旅行ガイドへのエイズ予防知識研修第2回	2007.2.28	職員研修	一般グループ	90	52.0	84.0
68	敦煌市における「青春レトリック」集音録活動	2006.12-2007.3	健康教育	一般グループ	300	52.0	84.0
69	敦煌市における青少年エイズ予防知識クイズ競技活動	2006.12-2007.3	健康教育	一般グループ	15000	53.0	86.0
70	敦煌市におけるホテル職員エイズ予防知識クイズ競技活動	2007.4.1-6.30	健康教育	一般グループ	8000	53.0	87.0
71	敦煌市における「JICA 杯カップ」歌え敦煌「広場演歌合唱隊	2007.6.20-7.10	健康教育	一般/重点	100000	45.0	81.0
72	敦煌市における旅行ガイドエイズ知識研修	2007.4.4	人員培训	一般グループ	190	63.0	87.0
73	敦煌市における長距離トラック運転手エイズ予防知識研修第3四半期第1回	2007.4.6	人員培训	重点グループ	85	46.0	85.0
74	敦煌市における農民労働者への「手と手を繋ぎ、心と心を繋ぐ」エイズ宣伝活動	2007.9.15	健康教育	一般/重点	8000	35.0	85.0
75	「農民労働者を愛護し、エイズを予防する」知識宣伝手帳の印刷	2007.10-12	健康教育	重点グループ	5000	35.0	85.0
76	敦煌市における旅行ガイドへのエイズ予防知識研修第6回	2008.3.13	人員培训	一般グループ	175	54.0	89.0
77	敦煌市における JICA カップ「生命を大切に、健康を愛護しよう」憲法大会活動	2007.12-2008.9	健康教育	一般グループ	1055	52.0	87.0
78	天水市甘谷県出稼労働者エイズ予防政策知識宣伝研修活動	2008.2.26-3.10	総合干預	農民	7000	19.4	41.0
79	天水市甘谷県中学生エイズ予防知識教師資格研修活動	2008.7.17-20	健康教育	教師	95	85.5	95.0
80	天水市甘谷県性病エイズ予防協同指導グループ業務会議	2008.9.9-11	総合干預	指導者	66	76.0	95.0
81	天水市甘谷県出稼労働者家庭へエイズ知識宣伝及び健康サービス総合活動	2008.8.30-9.4	総合干預	農民	8000	18.3	69.2

別表6 VCT 受診者数一覧

モデルサイト	06年7-9月	06年10-12月	07年1-3月	07年4-6月	07年7-9月	07年10-12月	08年1-3月	08年4-6月	08年7-9月	08年10-12月	合計
蕨市	VCT 46	50	58	358	234	683	334	684	350	92	2889
	ハイリスクグループ 8	6	8	16	19	73	39	21	58	30	278
	重点グループ 12	10	7	83	51	101	78	33	63	34	472
城南区	VCT 0	0	4	24	147	263	608	938	518	1010	3512
	ハイリスクグループ 0	0	0	0	9	80	231	478	120	769	1687
	重点グループ 0	0	0	0	38	146	351	430	390	92	1447
七里河区	VCT 0	0	3	16	275	169	49	479	413	1958	3362
	ハイリスクグループ 0	0	0	3	76	62	20	164	221	67	613
	重点グループ 0	0	0	17	120	29	21	118	162	187	654
白鶴市	VCT 37	29	137	311	613	101	97	392	329	109	2155
	ハイリスクグループ 12	15	98	185	374	40	15	514	20	26	1299
	重点グループ 8	6	10	102	185	20	42	0	32	30	445
白鶴区	VCT 5	0	58	308	481	101	55	384	564	59	2015
	ハイリスクグループ 0	0	0	39	50	10	20	95	45	15	274
	重点グループ 0	0	0	0	172	37	0	0	282	0	491
平川区	VCT 0	5	23	24	80	458	412	762	419	15	2198
	ハイリスクグループ 0	0	7	6	58	17	3	0	0	0	91
	重点グループ 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天水市	VCT 45	183	107	353	434	367	352	185	51	153	2230
	ハイリスクグループ 2	67	27	81	237	138	131	50	13	68	814
	重点グループ 0	10	3	8	4	5	6	74	24	1	135
秦州区	VCT 13	126	320	429	1150	290	331	345	282	743	4029
	ハイリスクグループ 0	23	114	98	273	90	26	80	32	138	874
	重点グループ 0	77	113	263	535	117	239	201	123	354	2022
清水県	VCT 2	64	6679	617	855	749	24	336	569	2188	12083
	ハイリスクグループ 0	10	0	0	84	0	0	0	0	0	94
	重点グループ 0	0	4856	77	0	0	0	0	0	0	4933
甘谷県	VCT 0	0	1	4	18	29	21	2891	441	1712	5115
	ハイリスクグループ 0	0	0	0	0	0	1	2	3	7	13
	重点グループ 0	0	0	0	1	3	5	2	0	0	11
酒泉市	VCT 5	6	8	14	15	48	37	310	173	38	654
	ハイリスクグループ 0	1	1	1	3	17	2	1	2	2	30
	重点グループ 1	2	3	4	8	5	13	110	55	2	203
冀州市	VCT 0	1	64	58	34	22	24	23	20	27	273
	ハイリスクグループ 0	1	39	45	21	5	3	4	5	22	145
	重点グループ 0	0	8	4	6	2	1	5	10	1	37
敦煌市	VCT 28	44	41	510	990	291	124	816	1225	318	4387
	ハイリスクグループ 0	0	13	244	345	169	39	365	324	128	1627
	重点グループ 21	44	28	129	203	86	50	251	477	54	1343
合計	VCT 181	508	7603	3026	5324	3571	2488	8545	5354	8422	44902
	ハイリスクグループ 22	123	307	718	1549	701	530	1774	843	1272	7639
	重点グループ 42	149	5028	687	1333	551	806	1224	1618	755	12193

Ⅲ. 評価結果要約

1. 目標達成度

(1) プロジェクト目標の達成度

プロジェクト目標	達成度合い	達成を促進/阻害した要因
甘肅省において HIV/エイズ予防対策が改善される	達成度: 60% 一定の成果を上げているが、活動のカバーエリアや質等の点において不十分	<促進要因> プロジェクトは一定の成果と経験をj得て、低流行地域における初歩的な予防対策モデルを構築、省衛生庁が重視、『甘肅省抑制・予防治療エイズ行動計画(2006-2010)』 <阻害要因> プロジェクトはモデルサイト8箇所とプロジェクトサイトが1箇所だけでカバーするエリアが限定的、活動経費が限定的、プロジェクトへの人員配置が不足、人員の能力向上が待たれる

(2) アウトプットの達成度とプロジェクト目標に繋がった度合い

アウトプット	達成度合い	達成を促進/阻害した要因	プロジェクト目標への貢献度	プロジェクト目標への繋がった度合い	プロジェクト目標への貢献を促進/阻害した要因
1. プロジェクト地区において、ターゲットグループに対する健康教育・予防介入活動が促進される	達成度: 80% 成果を上げているが、対象グループの多さによりカバーする範囲が不十分	<促進要因> 人員の能力がレベルアップ、深く特長的な介入活動の実施、多様な形式の宣伝・教育 <阻害要因> 対象グループの数が比較的大きく全てカバーするのは困難	プロジェクト地区において、規範的且つ利用可能な VCT サービスが提供される	プロジェクト目標への貢献度: 35%	<促進要因> 宣伝活動を通じて大衆のエイズ効果的なハイリスクグループへの介入モデル構築 <阻害要因>
2. プロジェクト地区において、規範的且つ利用可能な VCT サービスが提供される	達成度: 90 % かなりの成果を上げているが、リソースはまだまだ不十分	<促進要因> 省衛生庁とプロジェクト地区による重視、プロジェクトの提供による VCT 関係施設設備、研修を通じた専門人員のレベルアップ、各種形式による宣伝でターゲットグループが VCT を理解、移動 VCT 健康教育車輛の使用 <阻害要因> VCT 専門人員の不足、VCT サービス機関の不足	プロジェクト地区において、規範的且つ利用可能な VCT サービスが提供される	プロジェクト目標への貢献度: 35%	<促進要因> 規範的な VCT サービスの提供、ハイリスクグループのエイズ抗体検査人数が増加 <阻害要因>
3. プロジェクト地区において、HIV/エイズ予防活動を実施するための能力及び関係機関との連携が強化される	達成度: 90% かなりの成果を上げているが、サイトによって不均等	<促進要因> プロジェクトの支援によって積極的な政策提唱の活動を展開、大型宣伝等の活動を利用して多部門のエイズ予防活動への参加を促進、研修-実践(活動展開)-総括・交流という形のマルチサイトを通じプロジェクト管理者のレベルが大幅にアップ <阻害要因> モデルサイトによっては提唱活動の実施に消極的	プロジェクト地区において、HIV/エイズ予防活動を実施するための能力及び関係機関との連携が強化される	プロジェクト目標への貢献度: 15%	<促進要因> 人員能力がレベルアップ、多部門によるエイズ予防活動への参加に対する積極性の向上 <阻害要因>
4. HIV/エイズ予防活動の経験が甘肅省エイズ予防関連政策に反映される	達成度: 40% 一定の成果を上げているが、プロジェクトの実施期間が不十分	<促進要因> プロジェクトは一定の成果と経験を獲得、省衛生庁が重視、プロジェクトにより醸成された業務経験の前向きな共有及び交流に対する積極性 <阻害要因> 実施期間が不十分	HIV/エイズ予防活動の経験が甘肅省エイズ予防関連政策に反映される	プロジェクト目標への貢献度: 15%	<促進要因> 低流行地域における初歩的な予防対策モデルを構築 <阻害要因>

(3) プロジェクト活動の実施状況とアウトプットに繋がった度合い

活動項目	実施状況	実施を促進/阻害した要因	アウトプットに繋がった度合い	アウトプットへの貢献を促進/阻害した要因
健康教育活動従事者の知識・業務技能研修	達成度:90% かなりの成果を上げているが、研修への参加人数が不十分	＜促進要因＞日本のIEC分野専門家による技術支援、プロジェクトによる防犯視察・研修、IEC研修の優秀な学習者が講師になって実施された二次研修 ＜阻害要因＞研修への参加人数が限定的	アウトプット1への貢献度: 15%	＜促進要因＞人員の能力がレベルアップ ＜阻害要因＞
FSW ボランティア・同伴教育者交流研修活動	達成度:80% 成果を上げているが、活動実施の経費が不十分	＜促進要因＞ターゲットグループによる各種の活動に対するプロジェクトからの支援により参加と予防能力がレベルアップ ＜阻害要因＞プロジェクトの経費不足、消極的なターゲットグループの存在	アウトプット1への貢献度: 10%	＜促進要因＞FSWのボランティア及びピアエデュケーターによる認識がある程度レベルアップして活動への積極性を喚起 ＜阻害要因＞
MSM ボランティア・同伴教育者交流研修活動	達成度:60% 一定の成果を上げているが、活動実施の経費が不十分	＜促進要因＞ターゲットグループによる各種の活動に対するプロジェクトからの支援により参加と予防能力がレベルアップ ＜阻害要因＞MSMによる自己認識の低さと社会的な差別、プロジェクトの経費不足、消極的なターゲットグループの存在	アウトプット1への貢献度: 10%	＜促進要因＞MSMのボランティア及びピアエデュケーターによる認識がある程度レベルアップして活動への積極性を喚起 ＜阻害要因＞
娯楽場主等に対する交流宣伝活動	達成度:80% 成果を上げているが、活動実施の経費が不十分	＜促進要因＞ターゲットグループによる各種の活動に対するプロジェクトからの支援により参加と予防能力がレベルアップ ＜阻害要因＞宣伝の質と量が不足、非協力的なターゲットグループの存在	アウトプット1への貢献度: 10%	＜促進要因＞協力を引き出す環境整備 ＜阻害要因＞
ホームページ等によるネットワークワーク活動	達成度:50% 一定の成果を上げているが、活動を実施する人材の不足	＜促進要因＞関連の知識と能力を備えたハイリスクグループ人材の存在、プロジェクトの支援 ＜阻害要因＞多くのサイトでは関連する知識と能力を備えたハイリスクグループ人材が不足	アウトプット1への貢献度: 7%	＜促進要因＞効率的な方法で健康教育活動のカバーする範囲を広げた ＜阻害要因＞利用可能エリアは限定的
健康教育教材・資料の開発活動	達成度:80% 成果を上げているが、活動実施の知識、能力、経費が不十分	＜促進要因＞プロジェクト地区における健康教育の重視、プロジェクト活動における必要性 ＜阻害要因＞関係者の知識能力、経費不足	アウトプット1への貢献度: 8%	＜促進要因＞健康教育における一つの主要な形式 ＜阻害要因＞
各種健康教育活動	達成度:80% 成果を上げているが、宣伝力や多部門協議が不十分	＜促進要因＞ターゲットグループに対する各種健康教育活動へのプロジェクトからの支援 ＜阻害要因＞宣伝不足のサイトが存在、多部門間の協議における困難	アウトプット1への貢献度: 20%	＜促進要因＞健康教育の形式が多様、カバーする範囲が広い ＜阻害要因＞健康教育の専門人材が不足、専門技術の不足
各種予防介入活動	達成度:80% 成果を上げているが、指導力や多部門協議が不十分	＜促進要因＞ターゲットグループへの各種健康教育活動にプロジェクトからの支援、省衛生庁とモデルサイトがハイリスクグループの介入活動を重視、規範的で利用可能なVCTサービス提供 ＜阻害要因＞政策提唱の指導力が不足したサイトの存在、多部門協議における困難、流動性が大きく非協力的なターゲットグループの存在	アウトプット1への貢献度: 20%	＜促進要因＞深く持続的な介入活動の実施による成果が顕著 ＜阻害要因＞ハイリスクグループへの介入チームが不足、ピアエデュケーションの効果は全般的には発揮されていない

活動項目	実施状況	実施を促進/阻害した要因	アウトプットに繋がった度合い	アウトプットへの貢献を促進/阻害した要因
アウトプット2: プロジェクト地区において、規範的且つ利用可能な VCT サービスが提供される				
VCT サービス活動従事者の知識・業務技能研修	達成度:90% かなりの成果を上げているが、リソースはまだ不均等で不十分	<促進要因>『甘肅省抑制・予防治療エイズ行動計画(2006-2010)』、省衛生庁と省 CDC による重視、プロジェクト支援分野 <阻害要因>VCT 専門人員が不足したサイトの存在	アウトプット2への貢献度: 20%	<促進要因>関係者の能力レベルアップ <阻害要因>
各種形式の VCT、健康教育・宣伝活動	達成度:85% かなりの成果を上げているが、宣伝の効果はまだ不均等で	<促進要因>プロジェクト地区における重視、移動 VCT 健康教育車両の運用、各種のメディアを利用した健康教育 <阻害要因>実施している宣伝効果が不十分なモデルサイトの存在	アウトプット2への貢献度: 30%	<促進要因>多様な形式を適用した各種グループに対する宣伝活動の実施により、VCT の宣伝カバー領域を拡大 <阻害要因>
各種形式の VCT、健康教育・サービス活動	達成度:90% かなりの成果を上げているが、リソースはまだ不均等で不十分	<促進要因>省衛生庁とプロジェクト地区の重視、プロジェクト市及びモデルサイトで CDC と個別医院に VCT 室を設置、アウトリーチ活動と移動 VCT を積極的に実施 <阻害要因>VCT 室の設置が不合理な地域が存在、VCT サービスに対する宣伝が不足	アウトプット2への貢献度: 35%	<促進要因>各種形式の VCT サービスによって利用可能性が向上 <阻害要因>
VCT データの収集・整理・分析活動	達成度:80% 成果を上げているが、データ分析能力が不十分	<促進要因>プロジェクトによる VCT データ報告制度の確立、四半期総括会議での報告とデータ分析 <阻害要因>データ分析利用能力の不足	アウトプット2への貢献度: 15%	<促進要因>VCT サービスの方針・戦略を制定するための根拠を提供 <阻害要因>
アウトプット3: プロジェクト地区において、HIV/エイズ予防活動を実施するための能力及び関係機関との連携が強化される				
プロジェクトマネジメント及び IEC ワークショップ	達成度:80% 成果を上げているが、管理能力が不均等で研修への参加人数は不十分	<促進要因>日本の IEC 分野と PCM 専門家による技術支援、プロジェクトによる訪日視察・研修、IEC 研修の優秀な学習者が講師になり実施された二次研修 <阻害要因>プロジェクト関係者の管理能力が不均等、研修への参加人数が限定的	アウトプット3への貢献度: 25%	<促進要因>関係人員の能力レベルアップ <阻害要因>理論を応用する実践能力の不足
プロジェクト業務計画の策定	達成度:90% 能力がレベルアップしてかなりの成果を上げている	<促進要因>各種の研修を通じて関係人員の能力がレベルアップ、各プロジェクト地区での業務重点分野が明確化 <阻害要因>	アウトプット3への貢献度: 20%	<促進要因>プロジェクト活動の実施を主導するための合理的で実行可能な計画を策定 <阻害要因>
多部門協議会の召集開催	達成度:40% 一定の成果を上げているが、関係部門によって必ずしも重視されていない	<促進要因>エイズ予防事務局とプロジェクト指導チームの成立、指導層における理解と政策提唱能力の向上 <阻害要因>関係部門による重視が不十分	アウトプット3への貢献度: 10%	<促進要因>関係部門間における協調と協力の関係強化 <阻害要因>
参加型モニタリング及び指導活動	達成度:60% 一定の成果を上げているが、広域に及ぶ指導に時間的制約等の困難もある	<促進要因>プロジェクトの進展状況を把握して現場に対する技術指導を実施、プロジェクトによる指導活動車両の提供 <阻害要因>プロジェクト地区が分散し広く分布	アウトプット3への貢献度: 20%	<促進要因>実態と結び付いた現場指導によってプロジェクトの執行能力がレベルアップ <阻害要因>

活動項目	実施状況	実施を促進/阻害した要因	アウトプットに繋がった度合い	アウトプットへの貢献を促進/阻害した要因
経験共有・交流活動	達成度:40% 一定の成果を上げているが、指導者によっては必ずしも重視されていない	<促進要因>プロジェクトにより得られた成果と経験を共有し、醸成された業務経験の前向きな共有及び交流に対する積極性 <阻害要因>プロジェクト業務を余り重視しない指導者の存在	アウトプット3への貢献度: 10%	<促進要因>プロジェクトを通じての経験の共有と交流が非プロジェクト地区でも参考として活用可能 <阻害要因>
活動評価及び経験の取り纏め活動	達成度:60% 一定の成果を上げているが、活動成果を総括分析する能力が不十分	<促進要因>プロジェクトにより得られた成績と経験、プロジェクトにより提供された技術支援 <阻害要因>プロジェクトの成果を総括分析する能力の不十分	アウトプット3への貢献度: 15%	<促進要因>評価と総括を通じて絶えざる活動の改善が非プロジェクト地区でも参考として活用可能 <阻害要因>
アウトプット4: HIV/エイズ予防活動の経験が甘肅省エイズ予防関連政策に反映される	達成度:10% まだ成果を上げているとはいえない	<促進要因>「エイズ予防治療条例」 <阻害要因>研修活動を実施する外部条件の不足	アウトプット4への貢献度: 10%	<促進要因>当地でのエイズ予防政策制定に果たす行政指導者の主導的役割 <阻害要因>
各級CDCによる活動状況の分析、総括	達成度:60% 一定の成果を上げているが、活動成果を総括分析する能力が不十分	<促進要因>プロジェクトによる総括及び関係資料報告制度の確立、定期開催のプロジェクト総括会議で行う分析と総括 <阻害要因>プロジェクトの成果を総括分析する能力の不十分	アウトプット4への貢献度: 40%	<促進要因>分析総括の資料は確実に確実に実施が可能なエイズ予防政策を制定するための重要な根拠を提供 <阻害要因>
各級衛生行(局)等による分析結果の政策化	達成度:10% まだ成果を上げているとはいえない	<促進要因>プロジェクトで得られた一定の成果と経験に基づいた、HIV/エイズ低流行地域におけるエイズ予防対策の初手的モデル形成 <阻害要因>プロジェクトにおける成果と経験の非プロジェクト地区への直接適用には限度	アウトプット4への貢献度: 10%	<促進要因>プロジェクトの実施した活動はエイズ予防対策への主要な根拠を提供 <阻害要因>
各種予防活動に関する措置の策定	達成度:30% 少し成果を上げているが、まだ適用範囲は限定的	<促進要因>実地の必要性と活動を結合させることによりプロジェクト地区で重点的な優先分野を明確化 <阻害要因>適用範囲が限定的	アウトプット4への貢献度: 20%	<促進要因>適切な予防措置を通じて得られる成果は普及と応用が可能 <阻害要因>
予防活動の経験を総括するセミナーの開催	達成度:30% 計画段階だが、まだ部門によって十分に重視されていない	<促進要因>政府関係部門とプロジェクトからの支援、省プロジェクト事務局による積極的準備 <阻害要因>プロジェクト経費の不足、部門による重視が不十分	アウトプット4への貢献度: 20%	<促進要因>多部門が参加したセミナーの結論と成果は予防治療対策の制定に関する根拠を提供 <阻害要因>

2. 効果(インパクト)(プロジェクトが実施されたことにより生じる直接的、間接的なプラス・マイナスの効果を検討)

効果の広がり	効果の内容(制度、技術、経済、社会文化、環境面での効果)
(1) 直接的効果(「プロジェクト目標」レベル)	甘肅省におけるプロジェクト地域のエイズ予防対策が改善された:プロジェクトによる関係活動経費の支援によって、各プロジェクト市域及びモデルサイト現地におけるエイズ流行の特長を把握、優先分野と実際のニーズに応じて異なるグループ毎に研修を実施し、多種多様な健康教育とハリスグループへの介入活動を展開して、初歩的に各地域に適合する有効な活動モデルが探し出されつつある:プロジェクトの支援を通じて、各プロジェクト市及びモデルサイトで規範的且つ利用可能な VCT サービス体系が確立した:プロジェクトの支持と研修実施によって、業務従事者のプロジェクト管理と執行能力及び専門技術レベルが向上した:プロジェクトによって多部門が参加したセミナーの開催を通じて、エイズ予防活動における経験共有と交流のシステムが形成された。

<p>(2)間接的効果(「上位目標」レベル)</p>	<p>プロジェクトで改善したHIV/AIDS予防対策の経験は他省でも参照される</p>
<p>3. 効率性(プロジェクトの「投入」から生み出される「成果」の程度を把握し、手法、方法、費用、期間等の適切度を検討)</p> <p>(1)投入のタイミングの妥当性 (日本側)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家の派遣 ・ 機材の供与 ・ 研修員の受入れ <p>(中国側)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設、機材の措置 ・ カウンターパートの配置 ・ ローカルコストの負担 ・ その他 	<p>日本側投入:機材の供与に遅れが発生している。 プロジェクト実施期間中に経費不足が発生し、プロジェクト活動の進展に一定の影響を与えた。</p> <p>中国側投入:</p>
<p>(2)投入と成果の関係 (投入の量・質と成果の妥当性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家の派遣 ・ 機材の供与 ・ 研修員の受入れ ・ 土地、施設、機材の措置 ・ カウンターパートの配置 ・ ローカルコストの負担 <p>(3)無償等他の協力形態とのリンケージ/JBIC、第3 国国際援助機関による協力とのリンケージ</p> <p>(4)その他</p>	<p>ローカルコストをある程度まとめて1年目に集中投入したことによって、様々な活動が展開され、その中で地域の実情に合致した質の高い活動が生まれ、それらの活動は初歩的だが有効なモデルとしてまとめられつつある。</p>
<p>4. 計画の妥当性(評価時におけるプロジェクト計画の妥当性を検討)</p>	
<p>(1)上位目標の妥当性</p>	
<p>(2)プロジェクト目標の妥当性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上位目標との整合性 ・ 実施機関の組織ニーズとの整合性 	<p>プロジェクト目標自体についてはほぼ妥当と思われる。</p>
<p>(3)計画設定の妥当性 (目標設定、プロジェクト目標、成果および投入の相互関連性、実施スケジュール等)</p>	
<p>(4)妥当性を欠いた要因 (ニーズ把握状況、プロジェクトの計画立案、相手国実施体制、国内支援体制等の観点から記述)</p>	
<p>5. 自立発展の見直し(評価時における自立発展の見直しを、自立発展に必要な要素が整備されつつあるかを中心に評価)</p> <p>(1)制度的側面 (政策的支援、スタッフの配置・定着状況、類似組織との連携、運営管理能力等の観点から記述)</p>	<p>経営管理能力はレベルアップしたが、スタッフの配置は不足しているため、他のプロジェクトからの協力と支援を得て連携しながら業務を実施する。</p>

<p>(2) 財政的側面 (必要経費の資金源、公的補助の有無、自主財源、経理処理状況等の観点から記述)</p> <p>(3) 技術的側面 (移転された技術の定着状況、施設・機材の保守管理状況、現地の技術的ニーズとの合致状況等の観点から記述)</p> <p>(4) その他</p>	<p>必要な経費を多方面の資金源から呼び込むための宣伝能力やプロポーザル作成能力のレベルアップが必要。</p> <p>大部分のモデルサイトでは各地のニーズに合致した活動を自力で実施する活動能力を備えている。</p>
---	---

IV. プロジェクトの展望および教訓・提言

<p>1. プロジェクト終了後の展望</p> <p>2. 教訓と提言</p>	
--	--